

Library

町生涯学習センター図書室からの12月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■ 0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に、「0歳児からのおはなし会」をおこなっています。絵本の読み聞かせのほか、手袋人形、わらべうたなど、楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、またおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■ 日時 12月12日(木)
午前10時30分～

■ 会場 図書室おはなしのへや

死者との再会を叶える使者「ツナグ」の第2弾 辻村 深月 著 / 『ツナグ 想い人の心得』



新潮社

小説

もう一度だけ亡くなったあの人に会えるとしたら、あなたは何を伝えますか。死者との再会を叶える使者「ツナグ」。長年の務めを果たした祖母から、歩美は使者としての役目を引き継いだ。後悔を抱えて生きる人々の心を繋ぐ、使者の物語。大切な人たちが思い浮かんで、あたたかい気持ちに包まれる、優しい読後感の1冊です。

愛すべきこざるのゆかいないたずら！

ケントイン・ブレイク イマ・チェスター・クラーク 監訳 / 『ヒルダさんと3びきのこざる』



徳間書店

児童書

ヒルダさんが飼っているのは3匹のこざる。こざるたちの健康のために食事に気を使い、大事にかわいがっていました。ちょっぴり元気がよすぎるこざるたちは、ヒルダさんの留守中にとんでもないいたずらをして…。愛すべきこざるのいたずらとは。英国の代表的な絵本作家コンビが描いた、子どもたちに人気のお話です。

ノーベル賞受賞者に影響を与えた名著を解説 マイケル・ファラデー 著 白川 英樹 監訳 / 『ロウソクの科学が教えてくれること』



S B クリエイティブ

一般書

2019年ノーベル化学賞受賞の吉野彰さんが科学に興味を持つきっかけになったという「ロウソクの科学」。2016年のノーベル生理学・医学賞を受賞した大隅良典さんが大きな影響を受けた本としても知られています。マイケル・ファラデーによる名公演と実験を、図説や写真で分かりやすく解説。親子で試せる実験も紹介しています。

季節を味わう68のレシピ

高石 紀子 著 / 『365日のパウンドケーキ』



主婦と生活社

教養娯楽

ベリーのケーキ、レモンのケーキ、チョコレートのケーキ、クリスマスのケーキ…。軽い食感と優しい甘さが特徴の、季節を味わうパウンドケーキの作り方を紹介。基本の材料や道具、基本の4種類の生地の作り方など、すべて写真付きなのでとても分かりやすく、初心者でも安心。毎日食べたい、気軽に作りたいレシピが満載です。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■ 開館時間 午前9時～午後5時 ■ 休館日 毎週火曜日、年末年始 ■ 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

私 がおすすめするのは、「子どものための文法の本」という本です。

この本を読むきっかけになったのは、小学生の子どもたちに正しい主語や述語の使い方、文章の作り方を教えたいと思ったことでした。

この本は、国語の授業で文法を学ぶのが苦手な子どもたちにもわかりやすいようにイラスト

今月の案内人



桃井 麻理沙さん
(緑町区)

をたくさん使って書かれています。例題や問題も載っているので、読書が苦手な子どもそれぞれの理解力

～ My Favorite Story ～ Read This Story! 私のおすすめ図書

『子どものための文法の本』(ながたみかこ文・絵)

文法とは、文を扱う上でのルールのこと。本書では、言葉の単位や主語と述語、修飾語、接続語など基本の文法をわかりやすく解説。

に合わせて読み進めていくことで文法の基本を楽しく学ぶことができます。

私はこの本を子どもたちとの個別学習で実際に活用してみましたが、子どもたちは「わかった！」と声を出しながら、本に載っている問題を解いてくれました。問題を正しく解くことができる子どもたちの自信につながります。

国語が苦手な子どもでも楽しく読



める本なので、文章が苦手な小学生のお父さんやお母さんはお子さんといっしょに読んでみてください。おすすめの1冊です。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶町公民館主催講座のお知らせ

正月飾り「スワッグ」作りを開催します

●開催日時

12月23日(月) 午前10時～正午

●会場

町農業研修センター「ろくじ館」

●講師

村上光治さん(下豊内区)

●材料費

1,500円

●定員

20人

●準備物

花用ハサミ

正月飾りのしめ縄をアレンジした「スワッグ」作り挑戦します。参加希望の方はお早めにお申し込みください。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

町公民館主催講座 郷土の歴史を訪ねて

11月13日(水) 公民館主催講座「郷土の歴史を訪ねて」を開催しました。参加者25人。

熊本城復興状況と色付いた県木イチョウを眺めながら二の丸公園を歩き、県立



▲県立美術館で特別展示を見学した参加者の皆さん

美術館本館で特別展示「熊本城と武の世界」を見学しました。学芸員の説明を受けながら、加藤家・細川家

の甲冑や刀剣、城絵図などを鑑賞しました。

参加者は今年9月にオープンしたサクラマチクマモトでの昼食後、熊本市立博物館で紀元前から現代に至る暮らしや生物の移り変わりを学習しました。その後、併設するプラネタリウムで宇宙や秋の星座について学習しました。

ステップアップ講座

魚をさばきましょう

11月21日(木) 町総合保健福祉センターで、ステップアップ講座「魚をさばきましょう」を開催しました。講師の中嶋幸伸さん(熊本市)は、新鮮な魚の見分け方について説明しながら、タイのウロコ取りから三枚におろすまでを実演。参加

した11人は、包丁の使い方を丁寧に指導してもらいながら、骨の切り方や頭の開き方も実習しました。



▲講師の包丁さばきをじっくりと見学する参加者

三枚におろした後、湯引きをして氷水で冷やし、皮をはいで刺身にしました。参加者は全長30cmを超える大きなタイに悪戦苦闘しながら立ち向かいました。参加した男性は「練習のため、魚を買って帰りま

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■人権問題は、毎日の生活の中にあるものです

12月4日(水)～10日(火)は人権週間です。「人権」というと、つい難しいものだと思ってしまうませんか。次のような場面があなたのまわりで起っているかもしれません。

●友達が喫茶店で撮った写真をSNSに投稿してしていたけど、一緒にいる子の名前と顔の写真、どこのお店に何時ごろいたかも分かっってしまうし、他のお客さんの顔もハッキリ映っている。

⇒インターネットは便利な反面、発

信した情報によっては相手を傷つけたり、他人のプライバシーを侵害してしまったりする場合があります。インターネット上でも日常生活と同じように、ルールやマナーを守ることが大切です。

また、LGBTs(※)のうち、特に同性愛の方の悩みとして、何げない会話の中での「彼氏(彼女)はいる?」という一言があげられます。「異性愛が当たり前」という認識で、誰かを傷つけているかもしれません。「自分の周りに当事者がいたらどう行動するか?」と、この機会に一度考えてみましょう。

※「LGBTs」とは、L:レズビアン(女性の同性愛者)、G:ゲイ(男性の同性愛者)、B:バイセクシュアル(両性愛者)、T:トランスジェンダー(「こころの性」と「からだの性」が一致しないために、違和感を覚えている人)および以上の4つには分類されないその他の性的マイノリティも含む総称です。

「ココロ通信 Vol.36」より

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)